

こらびい

Vol. 6
2010年秋号

特集



その1...身近なスポーツを通して笑顔あふれる
まちづくりのお手伝いをしたい!
あいち健康スポーツ応援団
その2...至学館大学とコラピアのコラボ講座実現!

コラピア豆知識

NPOの範囲は?

特定非営利活動促進法がNPO法と略称で呼ばれているため、NPOはNPO法人格を取得した団体(特定非営利活動法人、通称NPO法人)のことと思われることが多いようです。しかし一般にNPOという場合は、こうした狭い意味ではなく、法人格の有無や法人格の種類を問いません。NPO法人、社団法人、財団法人、社会福祉法人、協同組合などがあります。時には実態としては非営利の活動を行う営利法人も含まれます。このように、NPOとは民間の立場で、社会的なサービスを提供したり、社会問題を解決するために活動する団体を指しています。

みんなの作品で 受付をかざってください!

もう、お気付きでしょうか? コラピアスタッフがいる受付カウンターに壁を少しリニューアルしました。今は写真のようにハロウィンにちなんだジャック・オー・ランタンや、実りの秋をイメージして木の葉を持ったリスを飾り、その周りを来館された方が折ってください。折り紙、折り紙で飾っています。折り紙、折り紙はコラピアで用意しています。ぜひぜひ皆さんの作品でカウンターの飾りをつけてください。今後、季節に合わせて変えていきます。どうぞ楽しんでみてくださいね♪



伝言板

■10月30日、31日の土日はお隣の森岡公民館でふれあい祭りがあります。コラピア会議室も展示室になったり、交流スペースではコーヒーやパンの販売がありますが、コラピアは通常通り開館しています。会議室、交流スペースは使えませんが印刷室、団体活動室は利用可能です。少しご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願い致します。

■今年もハロウィンイベントとして10月31日(日)小学生以下の方(先着50名)にキャンディーをプレゼントします。受付で元気よく、合言葉「Trick or treat!(トリック オア トリート!)」と言ってね♪

■年末年始の休館日は次の通りです。宜しくお願致します。
2010年12月27日(月)~2011年1月4日(火)
(※12月27日(月)は通常の休館日です。)



fromスタッフ

コラピアのスタッフになって1年半あまりになります。来館される方々のキャラクターや活動は様々で、その方々との触れ合いは日々楽しく、また緊張感のある毎日です。

私は、少ない経験の中で「コラピアが市民団体や地域の方々の憩いの場になれば良いな」という思いを持っています。

コラピアでは色々なイベントを開催していますので、気軽に来館して下さると嬉しいです。

ろくさん

コラピアで、皆さんのご来館を待っています!

Contents

- 02-03 特集その1
- 04-05 特集その2
- 06 コラピアだより
- 07 こらび庵News
- 08 コラピア豆知識 fromスタッフ 伝言板

ホームページもご覧ください。

大府市民活動支援サイト
<http://obu.genki365.net/>
大府市民活動センター「コラピア」サイト
<http://www.medias.ne.jp/~collabia/>



大府市民活動センター情報誌 こらびい

- 発行/大府市民活動センター「コラピア」
- 指定管理者/特定非営利活動法人 NPO愛知ネット
- 所在地/大府市森岡町四丁目8番地
- 開館時間/午前9:00 ~ 午後10:00
- 休館日/1)月曜日 2)8月13日~8月15日まで 3)12月28日~翌年1月4日まで
- 連絡先/大府市民活動センター 電話:0562-44-8500 FAX:0562-44-8511



「あいち健康スポーツ応援団」のみなさん
手前中央が団長の知野武史さん

平成22年6月1日団体発足
現在は子ども達を対象とした野球教室と
中高年を対象としたウォーキング教室の
開催を柱に活動中。
『スポーツには教材があり、新しい自分、
新しい友達にも出会えます。さらには、現
在のライフスタイルを見直すきっかけが
つかめます。』
……大府市民活動支援サイトより

特集 その1

身近なスポーツを通して笑顔あふれる まちづくりのお手伝いをしたい！ ～あいち健康スポーツ応援団

『自分が住んでいる大府のまちが元気になるお手伝いをしたいんです。』と相談に来館されたのは昨年の十一月のことでした。それから約半年後、仲間を集め、自分たちの思いを形にするべく立ちあがった「あいち健康スポーツ応援団」のみなさん。

活動拠点としているコロシアムで何度も打ち合わせをしている彼らは、ある時は近寄りたいたいほど真剣な表情で、またある時は優しい笑顔で和気あいあいとした雰囲気の中、自分たちの道を探り、一歩ずつ確かな歩みを重ねていらっしやいます。

今回の特集ページではそんな「あいち健康スポーツ応援団」の活動について団長の知野武史さんにお話をうかがいました。

■現在の活動を教えてください。

「あいち健康スポーツ応援団」



青森県青森市で
青森県民健康
スポーツ支援
団のみなさん
とあいち健康
スポーツ支援
団のみなさん
が一緒にウォー
キングしています。

な思いで開催されていますか？

私には、子ども達を自然の中で思いっきり遊ばせたいという思いが強くあります。今の子ども達は思いつき遊び場が少ない環境です。いつき遊び場が少なくなると、情報化社会が進み、パソコンやゲームに向かう子どもがとて増えました。パソコンは脳の活性化等につながるのですが、悪いことはあります。公園では危険だと思われ、遊具が次々と撤去されたり、けがをするから、危ないからと言つて遊びもかなり制限されてしまっています。けがを恐れるあまり、けがをしにくい体づくりがなされていなのが現実です。そんな環境の中で私たちができることは何かを考えたとき、幼少からやっていた野球がありました。野球教室で子ども達への野球教室はどん

は、身近にあるスポーツを通してお子さんから高齢者の方まで、笑顔であふれるまちになってほしいとの思いで立ち上げた団体です。まずは、お子さん対象の野球教室と中高年向けのウォーキング教室を二本の柱として活動しています。特に今は大府市主催の青春大学で「初めてのウォーキング」という講座を担当しており、第一回目はコロシアムをスタートして健康の森でウォーキングを楽しんできました。

■ウォーキング教室の様子を教えてくださいいただけますか？

教室では正しい歩き方を覚えていただくことを心がけています。腕の振り方、足の上げ方、何より自分の体に合った自分のペースというものを知っていただきたいと思っています。しかし、それらの指導が決して押し付けにならないように気をつけています。なぜなら、

子ども達の笑顔を引き出したいと思っています。ウォーキングの時と同様に子ども達とたくさん会話を楽しみ、そしてその様子を保護者の方にもお伝えしています。保護者の方とたくさんコミュニケーションをとる、家庭でもほかの家族を巻き込んで話題にさせていただくとをお勧めしています。

■どちらの活動でも人とのふれあいをとても大切にされていますね。

はい、実は私は子どものころ親の仕事の関係で何度も転校を繰り返しました。自分を出すことがどちらかというと苦手な子ども時代を過ごしたのも転校という経験が影響していたと思います。自分はいつも受け入れてもらおう側でした。しかし温かく受け入れてもらうことでいつの間にか自分を出せるようになり、転校する先々で新しい友達が出ていきました。こうした経験のおかげでコミュニケーションの大切さを知りました。受け入れてくれた人がいたからこそ今の自分がいるわけです。そう思うと自分も何か人の役に立ちたい、と強く思うようになりました。

■「あいち健康スポーツ応援団」のこれからの活動を教えてくださいいただけますか？

私たちの活動はスポーツを通して元気になるっていただくこと、笑顔になっていただくことを一番の目的にしているからです。それには何よりも楽しく歩くということが大切だと思っています。そのため私たちスタッフは、参加者全員に必ず一言は話しかけるようにしています。参加者と話をする中でその方自身について知ることができます。体の調子がどうなのかということから始まり、日常のささいな出来事まで、たわいのない会話に花が咲くこともしばしばあります。ウォーキングの間、会話を楽しむことで、次にお会いできる時が楽しみになるんです。実際に参加者の方から「また参加したいわ」という声が聞けると、なによりもうれしくなります。

■聞いているだけで参加者の笑顔が思い浮かびますね。
歩くのなんて大っきらいという

自分たちに何ができるかを問い続けていきたいと思っています。身近なスポーツを通して人が元気になること、私たちの活動がきっかけで地域のコミュニケーションの輪が広がることを目標です。実は夏にもちよつとした縁があつて、障がいを持つお子様と、その家族の方々と一緒に名古屋港水族館へ行ってきました。私たちはただ一緒に付き添って遊んだだけです。参加された方の笑顔は忘れられませんし、ご家族の方にもとても喜んでいただけました。このように、人との出会いを大切にしながら自分たちの可能性をどんどん広げていきたいと思っています。地域の方を対象にしたイベントも企画実行していきたいと思っています。健康都市大府が笑顔であふれるまちになることを目指して。

■どうもありがとうございます。

「あいち健康スポーツ応援団」さんの活動は大府市民活動支援サイトでもご覧いただけます。ぜひ、見てください。



コラちゃん ビィくん



至学館大学とコラボのコロナボ講座実現！

今年度、市制四十周年という節目を迎える大府市では、その記念事業の一つとして、至学館大学・至学館大学短期大学部との連携に関する包括協定を締結しました。教育、文化、スポーツの振興、生涯学習の推進、人材の育成、健康づくりなどの分野で更なる連携の充実を図ることが目的です。こうした動きを踏まえ、大府市民活動センター【コラボ】でも至学館大学の飯本教授の協力を得て、市民向けのコロナボ講座を開催することができました。子育てに関連した講座が二つと、車座集会です。身近な話題で専門家のお話を聞く機会を得ることができ、参加者から今後も継続した開催を望む声が上がっています。それでは今年度開催した講座の内容をご紹介します。

子育てスキルアップ講座「明るく元気な子どもの育成」①

講師：有澤文子先生

8月7日（土）10時～12時 参加者：大人8人 子ども7人



一日に必要な摂取カロリーのお話では実際に先生がお弁当を作ってきて説明してくださいました。また、おやつを与えるタイミング、量、何を与えたらよいかなど食に関するお話を詳しく聞いていただきました。目から鱗のお話もあり、和やかな雰囲気の中、前半が終了しました。後半は子ども達の出番です。「カボチャアイス」「おやき」「ヨーグルトゼリー」を会議室で手作りしました。またあらかじめ先生からいただいたレシピどおりに作って準備した「バナナケーキ」も一緒に試食し、大人も子どもも大満足のひと時でした。

会議室で焼いたおやきは、いいにおいがしてとってもおいしかったよね～♪



車座集会「高齢社会の生き方考」

講師：朝山正巳先生 日時：9月10日（金）18時30分～20時30分 参加者：15人



車座集会とは、ゲストスピーカーをお迎えしてお話を聞いた後、テーマにそって参加者同士車座になって自由に意見交換をする会です。

六十五歳以上が「高齢者」と国際に云われて五〇年、その当時の日本人の平均寿命は六十八歳だったそうです。先生の話として今や「高齢者は八〇歳から」と考え、意識改革、エイジレス社会実現の必要性について、環境、経済の変遷、医療、社会保障の負担増等にふれ、様々な提言がありました。参加者からは有意義なエイジレス社会実現についてや、健康保持の重要性をはじめ高齢者が仕事ができる「しくみ」づくり等活発な発言がありました。大学の教授のお話を聞く貴重な機会になったとの感想もいただきました。

③

子育てスキルアップ講座「読み聞かせのコツ」

講師：加藤道子先生（至学館大学附属幼稚園教務主任）

日時：9月18日（土）10時～12時 参加者：大人23人 子ども13人



附属幼稚園の教務主任をされている加藤先生は、ご自身も三人のお子様がいっぱいいらっしゃいます。先生の子育て体験談や、今の幼稚園の子ども達の様子をおりませながら、絵本の読み聞かせについて楽しくお話していただきました。参加者のみなさんはほとんどが子育て真っ最中の方。みなさんとても真剣に耳を傾けていらっしゃいました。

前半のお話が終わったあとは、質疑応答の時間です。読み聞かせに関する質問がいくつもあがり、楽しい子育てのヒントがぎゅぎゅつまった有意義な時間となりました。最後は一緒に参加したお子様たちに先生が絵本を三冊読んでくださいました。子どもだけではなく、大人も目をきらきらさせながら、先生が読んでくださった絵本の世界に引き込まれていました。

「こらび庵」 News

★8月17日から29日まで、こらび庵オープン1周年記念企画として「わいわいランチ!」を開催しました。夏休み中ということもあり、とてもたくさんのお子さんたちにもご来店いただきました。特にこの期間はシェフと一緒に作る料理の企画もあったため、交流スペースは連日大賑わいでした。シェフの皆さんも楽しい企画をありがとうございました。2年目に入った「こらび庵」ですが、これからもたくさんの方にご来店頂けるよう、つとめてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



8月の後半は、はっぴいわん大府の生きがいクラブさんが描かれた「ボールペン画」が展示され、交流スペースに華を添えてくださいました。ありがとうございました。

●ご協力頂いたシェフの方々●

キャロット(2日間)・至学館大学留学生・リボン・大府めん'Sクラブ(2日間)・はっぴいわん大府・キャンディーズ・ナチュラル&ぱっちわーく・スナオール (敬称略・わいわいランチ営業日順)



ランチスペース「こらび庵」でワンデイシェフとしてランチを提供している皆さんを順にご紹介していきます♪

キャンディーズ

子どもが同い年で野球をやっていたのが縁で、食べるの大好きお母さん3人組で「キャンディーズ」をつくりました！皆さんに「美味しかった、お腹いっぱい」と言ってもらえるよう、こらび庵でお料理作りを楽しんでいます。ぜひキャンディーズの食事を食べに来てください。



リボン

リボンの似合う3人組です！！こらび庵に入る時には、お友達が作ってくれたおそろいのエプロンと三角巾を身につけています。リボンの料理を、おうちごはんの参考にさせていただければうれしいです。皆さんの楽しい時間をおいしい料理とデザートでお待ちしています！



★★★こらび庵 10・11月の営業日★★★

10月27日(水) キャンディーズ	11月17日(水) キャロット
10月29日(金) こらびーず	11月19日(金) アリエス
11月 3日(水) マイハート	11月20日(土) キャロット パーティ
11月 4日(木) キャンディーズ	11月24日(水) ぱっちわーく
11月 9日(火) あらかると	11月27日(土) 大府めん'Sクラブ
11月12日(金) リボン	11月30日(火) こらびーず
11月13日(土) 大府めん'Sクラブ	

★シェフさんには最低20食を用意していただいています。多い日には予約で完売してしまうこともあります。ご来店の日がちがいましたらお電話をいただくと確実です。



コラビアだより

コラビアイベント
今までとこれから♪

コラビアでは、ボランティアや市民活動に造詣の深い方をゲストに迎え、車座になって話し合う「車座集会」や登録団体の皆さんにスキルを身につけていただく「スキルアップ講座」など、各種イベントを開催しています。



7月24日(土) 9時~12時
コラビア交流会
対象: コラビア登録団体
参加団体数: 26団体



8月20日(金) 19時~21時
青春大学入学式・地域デビュー講演会
「あなたの未来がこれからはじまる」
講師: 松川典昭さん



8月21日(土) 15時~16時30分
コラビアイベント・お茶シリーズ
「中国の白茶を楽しみましょう!」
講師: 山本経天さん



8月27日(金) 18時30分~20時
車座集会
「まちづくりにおける共存・協働について」
ゲストスピーカー: 昇秀樹さん



8月1日(日) ~ 8月31日(火)
コラビアさくひんてん
作品出品者: 山下賢志さん、鈴置たかしさん、止揚学園のみなさん



9月11日(土) 15時~16時30分
コラビアイベント・お茶シリーズ
「本場のプーアル茶を楽しみましょう!」
講師: 山本経天さん



9月26日(日) 10時~12時
タネとり大会 対象: 一般
協力: 子ども文化交流会 林さん
サンパティクラブ 竹内さん
ありがとうございました♪



10月9日(土) 15時~16時30分
コラビアイベント・お茶シリーズ
「本場のウーロン茶を楽しみましょう」
講師: 山本経天さん



10月17日(日) 14時~15時30分
ワンコインコンサート
「アルパを楽しみましょう」
演奏者: かとうともこさん
勝田美鈴さん

コラビアのホームページにある「最新情報」で各イベントを報告しています。

どうぞそちらもご覧ください。 大府市民活動センター「コラビア」<http://www.medias.ne.jp/~collabia/>



これからのイベントご案内

- 11月6日(土) 15時~16時30分 お茶シリーズ 「本場の中国紅茶を楽しみましょう!」
講師: 山本経天さん(至学館大学)
- 11月23日(火) 10時~11時30分 車座集会 「低い体温は万病のもと?!」
ゲストスピーカー: 坂部恵美子さん(NPO愛知県健康管理士会理事)
- 12月4日(土) 15時~16時30分 お茶シリーズ 「中国の花茶を楽しみましょう!」
講師: 山本経天さん(至学館大学)
- 12月17日(金) 18時30分~20時30分 スキルアップ講座 「チラシの作り方のコツ」
講師: 小島祥次さん(株式会社meets 代表取締役)